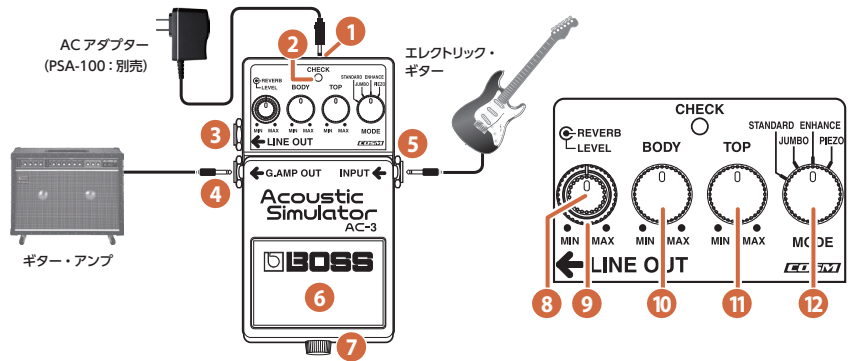


この機器を正しくお使いいただくために、ご使用前に別紙の『安全上のご注意』と『使用上のご注意』をよくお読みください。お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

各部の名称とはたらき

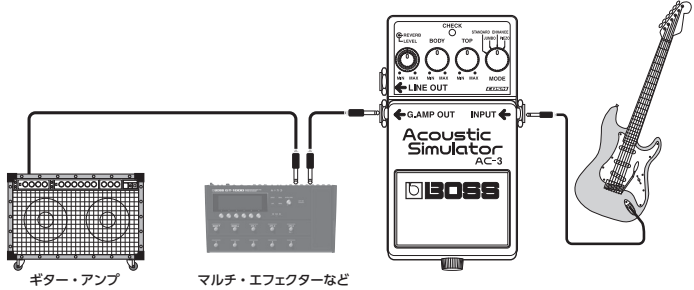


名称	説明
1 DC IN 端子	AC アダプター（PSA-100：別売）を接続する端子です。AC アダプターを使用すると電池切れの心配がなく、長時間の演奏ができます。 ※ AC アダプターを使用する場合でも電池を入れておくと、万一製品本体から AC アダプターのコードが抜けても演奏が続けられます。 ※ AC アダプターは、必ず指定のもの（PSA-100）を、AC100V の電源で使用してください。 ※ 電池が入っている状態で AC アダプターを接続すると、電源は AC アダプター側から供給されます。
2 CHECK インジケータ	エフェクト・オン／オフの表示と、バッテリー・チェックの機能を兼ね備えたインジケータです。エフェクト・オン時に点灯して、エフェクト・オン／オフの確認ができます。 ※ エフェクト・オン時にインジケータが暗くなったり点灯しなくなったときは、電池が消耗していますので、新しい電池と交換してください。 ➡「電池交換のしかた」
3 LINE OUT 端子	ミキサー、レコーダーなど、ライン入力のある機器に接続する出力端子です。 G.AMP OUT 端子にもケーブルが接続されていると、エフェクト・オン時には LINE OUT 端子からエフェクト音が出来され、エフェクト・オフ時にはミュートされます。 ➡「接続のしかた」

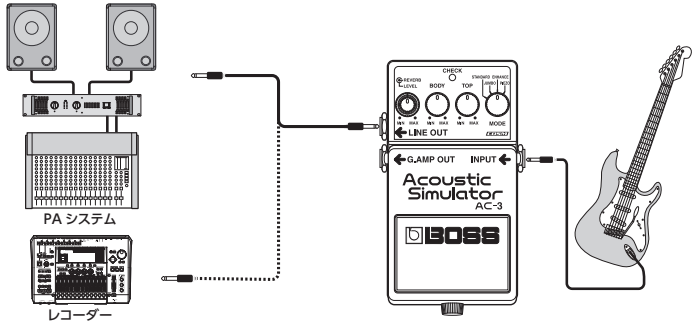
名称	説明								
4 G.AMP OUT 端子	ギター・アンプや他のエフェクターに接続する出力端子です。 エフェクト・オン／オフに合わせて、エフェクト音とダイレクト音を出力します。 LINE OUT 端子にもケーブルが接続されていると、エフェクト・オン時には G.AMP OUT 端子の出力はミュートされ、エフェクト・オフ時にはギターのダイレクト音が出来されます。 ➡「接続のしかた」								
5 INPUT 端子	エレキ・ギターやエフェクターの出力を接続する入力端子です。 ※ INPUT 端子は電源スイッチも兼ねています。接続プラグを INPUT 端子に差し込むと電源がオンになり、抜くとオフになります。AC-3 を使用しないときは、INPUT 端子に接続しているプラグを抜いてください。								
6 ペダル・スイッチ	エフェクト・オン／オフの切り替えスイッチです。								
7 サム・スクリュー	このネジをゆるめるとペダルが開き、電池の交換ができます。 ➡「電池交換のしかた」								
8 [REVERB] つまみ	リバーブのかかり具合を調節します。								
9 [LEVEL] つまみ	エフェクト音の音量を調節します。								
10 [BODY] つまみ	ボディー（胴体）による音の共鳴を調節します。 アコースティック・ギター特有の音の柔らかさや厚みを調節します。								
11 [TOP] つまみ	高音域のアタック感や倍音成分を調節します。 ※ 音が歪むときは、[TOP] つまみを左に回して調節してください。 ※ [LEVEL] つまみを左に回して、音の歪みを押さえることもできます。								
12 [MODE] つまみ	音色を切り替えるつまみです。このつまみで、4 つの音色を選ぶことができます。 <table><tr><td>STANDARD</td><td>アコースティック・ギターの定番となっているドレッドノート・タイプの音色です。</td></tr><tr><td>JUMBO</td><td>大きなボディーが特徴のアコースティック・ギターの音色で、豊かな低音域と美しい高音域をあわせ持つ音色です。</td></tr><tr><td>ENHANCE</td><td>スタンダードよりアタック感のある音色で、バンド・アンサンブルなどでも他の楽器に埋もれない音色です。</td></tr><tr><td>PIEZO</td><td>ラウンドバック構造のアコースティック・ギターの音色で、ボディーの鳴りが抑えられた、独特のアタック感のある音色です。</td></tr></table>	STANDARD	アコースティック・ギターの定番となっているドレッドノート・タイプの音色です。	JUMBO	大きなボディーが特徴のアコースティック・ギターの音色で、豊かな低音域と美しい高音域をあわせ持つ音色です。	ENHANCE	スタンダードよりアタック感のある音色で、バンド・アンサンブルなどでも他の楽器に埋もれない音色です。	PIEZO	ラウンドバック構造のアコースティック・ギターの音色で、ボディーの鳴りが抑えられた、独特のアタック感のある音色です。
STANDARD	アコースティック・ギターの定番となっているドレッドノート・タイプの音色です。								
JUMBO	大きなボディーが特徴のアコースティック・ギターの音色で、豊かな低音域と美しい高音域をあわせ持つ音色です。								
ENHANCE	スタンダードよりアタック感のある音色で、バンド・アンサンブルなどでも他の楽器に埋もれない音色です。								
PIEZO	ラウンドバック構造のアコースティック・ギターの音色で、ボディーの鳴りが抑えられた、独特のアタック感のある音色です。								

接続のしかた

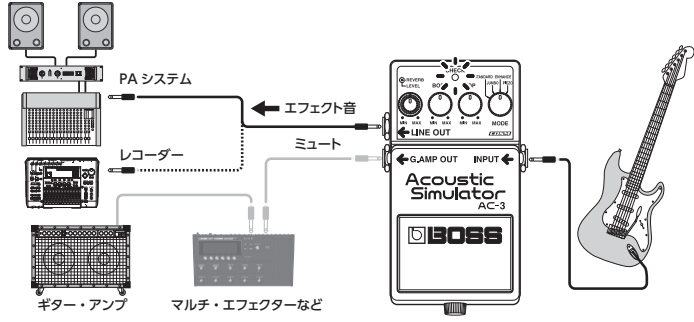
ギター・アンプに接続するとき



PA システム、レコーダーなどに接続するとき



ギター・アンプと PA システム（レコーダーなど）の両方に接続するとき



エフェクト・オンの場合

CHECK インジケータが点灯して、AC-3：G.AMP OUT 端子の出力はミュートされ、LINE OUT 端子の出力からはエフェクト音が出来されます。

エフェクト・オフの場合

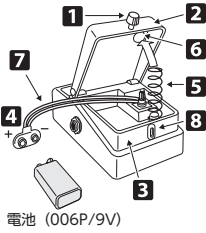
CHECK インジケータは消灯して、AC-3：G.AMP OUT 端子の出力はミュートされ、LINE OUT 端子の出力はミュートされます。

接続時のご注意

- 他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞って、すべての機器の電源を切ってください。
- 正しく接続したら、必ず次の手順で電源を入れてください。手順を間違えると、誤動作をしたり故障したりすることがあります。
電源を入れるとき： アンプなどの電源を最後に入れてください。
電源を切るとき： アンプなどの電源を最初に切ってください。
- 電源を入れる／切るときは、音量を絞ってください。音量を絞っても電源を入れる／切るときに音がすることがありますが、故障ではありません。

電池交換のしかた

- ペダルを押さえながらペダル手前のサム・スクリュー①をゆるめて、ペダル②を上を開きます。
※ サム・スクリューは、ペダルからはずさずに電池交換できます。
- バッテリー・ケース③から電池を取り出し、電池スナップ④をはずします。
- 新しい電池を電池スナップに接続し、バッテリー・ケースに入れます。
※ 電池の極性（＋／－）を間違えないように、ご注意ください。
- コイル・スプリング⑤をペダル裏のスプリング台座凸部⑥に入れ、ペダルを閉じます。
※ 電池スナップ・コード⑦を、ペダルやコイル・スプリングにはさまないようにご注意ください。
- サム・スクリューをガイド・ブッシュ穴⑧に入れ、確実に締めてください。



主な仕様

規定入力レベル	-20dBu
入力インピーダンス	1M Ω
規定出力レベル	-20dBu
出力インピーダンス	1k Ω
推奨負荷インピーダンス	10k Ω以上
電源	アルカリ電池（9V 形） AC アダプター（別売）
消費電流	70mA ※ 連続使用時の電池の寿命（使用状態によって異なります） アルカリ電池：約 3.5 時間
外形寸法	73（幅）× 129（奥行）× 59（高さ）mm
質量	425g（乾電池を含む）
付属品	保証書 チラシ（安全上のご注意、使用上のご注意、お問い合わせの窓口） アルカリ電池（9V 形、本体に接続済み）
別売品	AC アダプター（PSA-100）

※ 0dBu = 0.775Vrms
※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。

電池について

- 付属の電池は動作確認用です。電池の寿命は前記時間より短くなる場合があります。また、交換時にはアルカリ乾電池を推奨します。
- 電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりする恐れがあります。別紙『安全上のご注意』と『使用上のご注意』に記載の電池に関する注意事項を守って正しくお使いください。

出力端子の接続状態と出力音との関係は、以下のとおりです。

	LINE OUTからの出力		G.AMP OUTからの出力	
	エフェクト・オン時	エフェクト・オフ時	エフェクト・オン時	エフェクト・オフ時
G.AMP OUT のみに接続	-	-	エフェクト音 (ギター・アンプ用)	ダイレクト音
LINE OUT のみに接続	エフェクト音 (ライン用)	ダイレクト音	-	-
LINE OUT と G.AMP OUT 両方に接続	エフェクト音 (ライン用)	ミュート	ミュート	ダイレクト音